

Power2Net N700/N500

はじめにお読みください

APTi

はじめに

このたびは、**Power2NetN700/N500**をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書には**Power2NetN700/N500**をご使用いただくときのプリンタ設定や制限事項等重要な情報が含まれています。ご使用になる前に必ずご一読ください。



このマニュアルは、製品の改良その他により適宜改訂されます。



安全に正しくお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を正しくお使いいただくために安全表示が記述されています。このマニュアルは、必要なときすぐに参照できるようお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

絵表示について

このマニュアルおよび製品への安全表示については、製品を正しくお使いいただいて、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示を使用しています。

絵表示とその意味は次のとおりです。内容をよく理解されてから本文をお読みください。

| | |
|--|--|
|  危険 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

危険／注意ラベルの表示について

この製品の外部に黄色地に黒文字で表示されているラベルがある場合は、安全に関する危険または注意ラベルです。必ず表示の指示に従ってください。

このマニュアルに記述されている以外に、製品上に危険または注意ラベルによる表示がある場合は、必ずそのラベルの表示による指示に従ってください。

危険

- 本製品を改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 表示された電源電圧以外での電圧で使用しないでください。タコ足配線をしないでください。火災、感電の恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重い物をのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを破損し、火災、感電のおそれがあります。
- 製品を濡らしたり、結露させないでください。湿気があるとこれらの部品は壊れることがあり、電気による危険を招くおそれがあります。
- 万一、発熱していたり、煙がでている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに、AC電源アダプタをコンセントから必ず抜き、接続しているプリンタの電源スイッチを切り、本製品をプリンタからはずし、ネットワークケーブルをはずしてください。
- 万一、内部に異物や水等が混入した場合は、すぐに、AC電源アダプタをコンセントから必ず抜き、接続しているプリンタの電源スイッチを切り、本製品をプリンタからはずし、ネットワークケーブルをはずしてください。そのまま使用しますと、故障、火災、感電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 電源コード、通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。設置、移動、または装置を接続するときには、以下の手順でケーブルの接続、取り外しを行ってください。

接続するとき

1. プリンタの電源を切る。
2. プリンタの電源コードをコンセントからはずす。
3. プリンタの平行ポートに本体を取りつける。
4. 本体にネットワークケーブルを接続する。
5. AC電源アダプタのコネクターを本体に接続する。
(プリンタが5V端子をサポートしている場合は、5V端子用ピンコードを本体とプリンタに接続する。)
6. AC電源アダプタをコンセントに接続する。
(5V端子を使用する場合は不要)
7. プリンタの電源コードをコンセントに接続する。
8. プリンタの電源を入れる。

取り外すとき

1. プリンタの電源を切る。
2. 本体のAC電源アダプタをコンセントからはずす。
(5V端子を使用している場合は、5V端子用ピンコードを本体とプリンタからはずす。)
3. プリンタの電源コードをコンセントからはずす。
4. AC電源アダプタのコネクターを本体からはずす。
(5V端子を使用している場合は不要)
5. ネットワークケーブルをはずす。
6. プリンタから本体をはずす。

- 付属のAC電源アダプタについて
 - ・ 室内でのみ使用してください。
 - ・ 表示された電源電圧以外での電圧で使用しないでください。タコ足配線をしないでください。火災、感電の恐れがあります。
 - ・ 濡れた手でAC電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の恐れがあり危険です。
 - ・ 付属のAC電源アダプタを他の製品に使用すると、本製品やAC電源アダプタを壊す恐れがありますので避けてください。

注意

- APTi PowerTyper M580/M550/M250プリンタと **Power2Net n700/n500** を接続する場合は必ず付属のACアダプタをお使いください。
5V端子用ピンコードを使用しM580/M550/M250プリンタより電源を供給するとプリンタが破損する場合があります。
- 使用環境については、サポートCDに収録しているユーザーズマニュアル「第11章 技術仕様」をご覧ください。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 本製品(20cm以内)で携帯電話やPHS(簡易携帯電話)を使用しないでください。本製品の仕様でない動作(誤動作)をする原因となることがあります。
- 本製品の上に物を載せないでください。ケースが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- 本体からAC電源アダプタのコネクタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ずコネクタを持って抜いてください。)

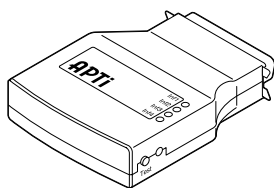
目次

| | |
|-------------------------|---|
| はじめに | |
| 安全に正しくお使いいただくために..... | 1 |
| 目次..... | 4 |
| 同梱品の確認..... | 5 |
| サポートプリンター一覧..... | 6 |
| プリンタ設定..... | 6 |
| その他..... | 7 |
| 設定値(Config1)管理のお願い..... | 8 |

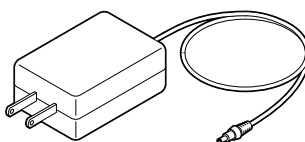
同梱包の確認

梱包を開けると次のものが入っています。すべてが揃っているかどうか確認してください。万一不足していたり破損しているものがあった場合には、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

① *Power2Net* n700/n500 本体

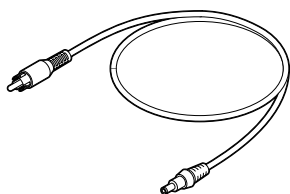


② AC 電源アダプタ



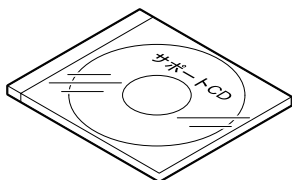
! **注意** AC 電源アダプタは、必ず付属のものをご使用ください。

③ 5V 端子用ピンコード

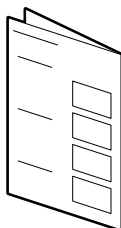


! **注意** APTi PowerTyper M580/M550/M250 プリンタと *Power2Net* n700/n500 を接続する場合は必ず付属の AC アダプタをお使いください。
5V 端子用ピンコードを使用し M580/M550/M250 プリンタより電源を供給するとプリンタが破損する場合があります。

④ サポート CD



⑤ 保証書



⑥ はじめにお読みください (本書)



サポートプリンター一覧

Power2NetN700/N500 のサポートプリンタ機種およびバージョンの最新情報は、弊社ホームページ「www.apti.co.jp」または、弊社営業窓口にご確認ください。



サポート外プリンタに接続しても本製品は動作致しませんので、必ずサポートしているプリンタをご確認ください。

プリンタ設定

本製品をご使用いただく際に、プリンタの設定をご確認ください。
各プリンタの設定は、プリンタ付属の設置・操作ガイドをご参照ください。

- エミュレーション設定：5 5 7 7
- インターフェース設定：スタンダード
- 日本語文字セット：J I S 9 0



プリンタ設定が誤っていると、正常に動作致しません。
特に、APTi PowerTyper M250S/M550S/M580Sにつきましては初期値では動作致しませんので、必ず設定をご確認ください。その他サポートプリンタは、工場出荷値にて動作可能です。

その他

Windows 2000/XP印刷での制限事項について

本製品はWindows 2000/XPではStandard TCP/IPのlpr印刷をサポートしておりますが、必ず「LPRバイトカウントを有効にする」をチェックしてください。

詳しくは、ユーザーズマニュアルをご参照ください。

設定値 (config1) 管理のお願い

Power2Net は設定値を config1 というファイルで本体に保持しています。

Power2Net 設定後 Config1 ファイルを保存しておくこと、トラブル等再インストールが必要になった場合、元の環境に迅速に復旧できます。

以下の手順を参照して保存してください。

詳しくは、サポートCDに収録のユーザーズマニュアル「7.4.1 設定値 (config1) の保存と復元」をご参照ください。

1. 保存方法

以下の手順で、config1 ファイルを **Power2Net** より取得しPCに保存します。

1.1 PCよりMS-DOSプロンプト(コマンドプロンプト)を起動します。

1.2 保存用のディレクトリを作成します。次の例はディレクトリ p2n を作成し p2n ディレクトリに移動しています。

- 1) md p2n <=ディレクトリ作成
- 2) cd p2n <=ディレクトリ変更



```
Microsoft Windows [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

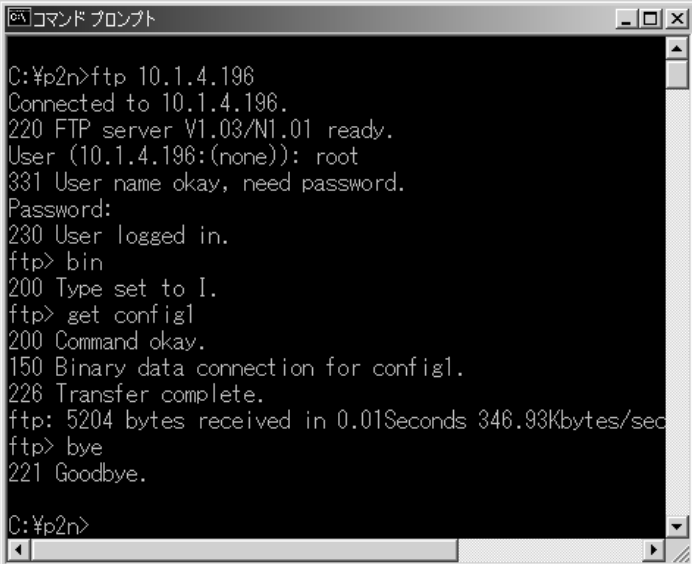
C:\>md p2n

C:\>cd p2n

C:\p2n>
```

1.3. ftpで**Power2Net**にログインします。

- 1) ftp xx.xx.xx.xx <=ftpモードに入ります。(xxはIPアドレス)
- 2) User :root <=ユーザーID、初期値はrootです。
- 3) Password:***** <=パスワード、初期値はpassです。
- 4) Bin <=binary mode通信に変更します。
- 5) get config1 <=config1ファイルを**Power2Net**から取得します。
- 6) Bye <=ftpモードからログアウトします。



```
コマンド プロンプト
C:\p2n>ftp 10.1.4.196
Connected to 10.1.4.196.
220 FTP server V1.03/N1.01 ready.
User (10.1.4.196:(none)): root
331 User name okay, need password.
Password:
230 User logged in.
ftp> bin
200 Type set to I.
ftp> get config1
200 Command okay.
150 Binary data connection for config1.
226 Transfer complete.
ftp: 5204 bytes received in 0.01Seconds 346.93Kbytes/sec
ftp> bye
221 Goodbye.

C:\p2n>
```

1.4. ファイルが正常に取得できたか確認します。

- 1) dir <=ファイルリストが表示されるのでconfig1があることを確認してください。



```
コマンドプロンプト
C:\>dir
ドライブ C のボリューム ラベルは IBM_PRELOAD です
ボリューム シリアル番号は 1662-1B04 です

C:\>のディレクトリ

2002/06/11  10:41    <DIR>          .
2002/06/11  10:41    <DIR>          ..
2002/06/11  10:57                5,204 config1
               1 個のファイル          5,204 バイト
               2 個のディレクトリ 24,029,249,536 バイトの空き領域

C:\>
```

2. 復元方法

以下の手順で、PC上に保存してあるconfig1ファイルを **Power2Net** に復元します。

2.1 PCよりMS-DOSプロンプト(コマンドプロンプト)を起動します。

2.2 config1ファイルが保存されているディレクトリに移動します。

1) cd p2n <=ディレクトリ移動



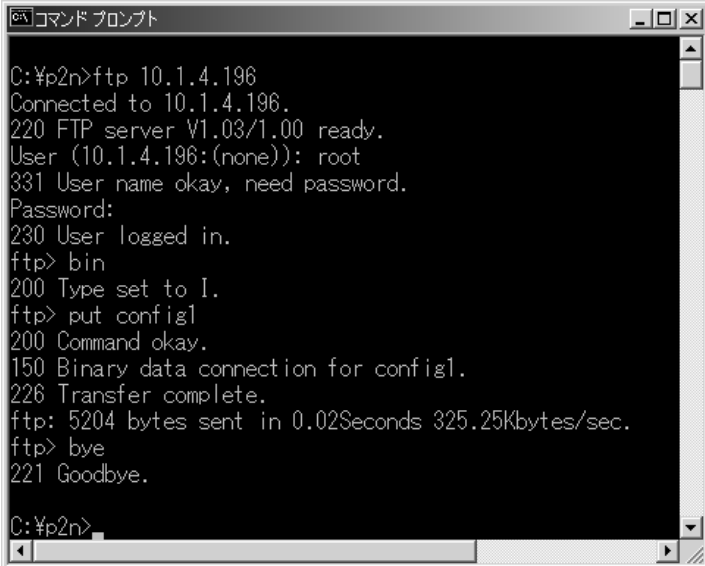
2.3 config1があることを確認します。

1) dir <=ファイルリストが表示されるのでconfig1があることを確認してください。



2.4 ftpで**Power2Net**にログインします。

- 1) ftp xx.xx.xx.xx <=ftpモードに入ります。(xxはIPアドレス)
- 2) User :root <=ユーザーID、初期値はrootです。
- 3) Password:***** <=パスワード、初期値はpassです。
- 4) Bin <=binary mode通信に変更します。
- 5) put config1 <=config1ファイルを**Power2Net**に送ります。
- 6) Bye <=ftpモードからログアウトします。



```
C:\p2n>ftp 10.1.4.196
Connected to 10.1.4.196.
220 FTP server V1.03/1.00 ready.
User (10.1.4.196:(none)): root
331 User name okay, need password.
Password:
230 User logged in.
ftp> bin
200 Type set to I.
ftp> put config1
200 Command okay.
150 Binary data connection for config1.
226 Transfer complete.
ftp: 5204 bytes sent in 0.02Seconds 325.25Kbytes/sec.
ftp> bye
221 Goodbye.

C:\p2n>
```

2.5 **Power2Net**本体の電源を切り、再度入れなおしてください。

2.6 印刷可能状態になったら、**Power2Net**のTestボタンを押し内容を確認してください。

APTi

Power2NetN700/N500 についてのお問い合わせ
は下記の窓口にご相談ください。

カスタマー・サポート・センター

■電話相談窓口

受付時間 09:00-11:45 13:00-17:00(土・日・祝日を除く)

0120-28-3933

■FAX相談窓口

受付時間 24時間

0120-28-3977

APTi[®]

株式会社 アプティ

〒221-0022

横浜市神奈川区守屋町3丁目9番地



本冊子は、古紙配合率100%
白色度70%の再生紙を使用しています

Printed in Japan